

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			ワンフロアなので、必要に応じてアコーディオンカーテンやついたてを活用している
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			配置基準に従い、指導員を配置している
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		手すりやスロープなどの設置をしている。車いす用の車両を一台導入
業務 改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			個別支援計画については、PDCAサイクルに基づき、作成している。計画の作成、見直しに際し、職員全体で確認しながら行っている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			今年度は、会社全体の顧客満足度のアンケートを実施した
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			会社のホームページにて公表している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後、必要に応じて外部評価を導入を検討していく
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>		てんかん発作や医療的ケア児の受け入れの事例について、プリントで職員に読み込んでもらった

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			相談支援事業所とのモニタリング会議や、個別支援計画作成時の面談を通じてアセスメントを行い、個別支援計画の作成を行っている
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			会社独自のアセスメント表を活用している
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月初めにミーティングを行い、活動プログラムを話し合っている
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		季節の行事などを取り入れて、活動プログラムを作っている。保護者の要望や評判の良かった活動を積極的に取り入れていく
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		朝のミーティングにて、児童それぞれの目標を確認して支援を行っている
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画作成の際に、好きな活動を聞き取ったり、活動を通してどんなことができるようになってほしいか話し合いながら作成している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時に支援内容等の確認を行っている。また、その日の役割分担を一覧にして職員が確認できるようにしている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		業務後に支援の振り返りをする時間をとることができないので、朝礼時に確認をしている。また、活動ごとの考察等を日誌に記入している
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援日誌に活動の考察を記入している。また、各児童のサービス提供記録も、個別支援計画に沿ったものを記入している
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に一度保護者と面談を行い、個別支援計画の見直しを行っている
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			利用児童の現状や個別支援計画で立てた目標を念頭に置きながら、工作やクッキング、夏祭りなどの活動を行った。	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機 関や保 護者 との連 携関 係機 関や保 護者 との連 携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が、支援中の様子を実際に確認し、会議等に参加している
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		今年度は新型コロナのため、全体の情報共有のための会は開催されなかったが、学校から届く連絡事項のメールを確認し、情報共有を行った
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	主治医と直接連絡をとる体制作りはできていないが、必要に応じて、連絡を取れるように体制を整えていく
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	今年度は新一年生の利用希望がなかったため、情報共有は実施せず
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	スムーズに移行できるよう情報提供の準備をし、要請があれば移行支援会議に参加するなど行う
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターの相談支援専門員とモニタリング会議をする際、助言等を受けている
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		職員の子どもが親の職場を見学することも参観日を実施。その際、職員の子どもと利用児童とで交流会を行った
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域自立支援協議会の子ども部会の会議に参加。また、子ども部会主催の事業所説明会等にも参加している
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			利用後の引き渡しの際に話をしたり、個別支援計画での面談を通じて、共通理解を図っている
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングについての知識を深め、保護者の対応力向上のための働きかけを行っていきたい	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約前の見学時や、重要事項説明書の確認の際に、説明を行っている。また、大きな変更等がある時は、書面にてお知らせしている
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別支援計画作成時に悩みなどの聞き取りを行い、必要に応じて助言を行っている
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会の実施は行っていないが、必要に応じて情報の共有や発信を行っている
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に苦情の窓口を伝えている。また今年度より、新たに本社にて相談窓口が開設しており、保護者に周知を行った
	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報は作成していないが、利用申し込み表に次月の行事予定を記載している
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	○			個人のファイルは鍵のかかる倉庫にて保管している。職員にも守秘義務について説明している
	③⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもの障害に合わせてマカトンサインや写真、イラストを活用して意思疎通を図っている
③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域のボランティアに来てもらう活動を実施予定だったが、今年度は予定が合わず、実施を見送っている	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		契約時に、災害時の対応について保護者に伝えている。今年度は新型コロナウイルスが発生した時の対応について書面等で伝えた
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災や地震など災害を想定して避難訓練を行っている。通報や保護者への引き渡しについて、職員間で手順の確認を行った
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		職員に虐待のセルフチェックシートを配布し、それぞれで支援の振り返りを行っている
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束についてのマニュアルに沿って実施している。また、行う可能性がある場合は、事前に保護者に説明し同意書を作成している
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		アレルギーについては、保護者より聞き取りをし、その指示に基づいて対応をしている
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			朝礼等でヒヤリの事例を伝えたり、事故報告書のファイルを職員の見える場所において情報を共有している